

# 2025 年度静電気学会穴戸奨励賞の募集

## 1 趣旨と概要

穴戸一記念学術振興会様からの寄付のもとに、若手研究者育成の一助として、当会会員の今後活躍が期待される若手研究者を対象に静電気関連の研究成果の発表に関わる費用の一部を助成し、賞状を贈って表彰します。

## 2 応募資格

- 静電気学会会員であること
- 若手研究者であること
- 筆頭著者で本人が発表すること
- 他機関助成等の重複での支援はできません
- 事後の（発表後の会議を対象に）応募はできません

## 3 助成額

### 国際会議

海外渡航費（国内開催の場合は交通費）、宿泊費、会議参加費（バンケットは含まない）の実費の一部（上限 20 万円）

### 静電気学会春期講演会・全国大会

旅費（交通費 + 宿泊費）の実費の一部および参加費（上限 5 万円）

## 4 2025 年度募集締切と対象会議

- (1) 第 1 回：講演原稿の提出締切日と同日（ただし、延長は無し）
  - 静電気学会春期講演会
- (2) 第 2 回：5 月 31 日
  - 対象国際会議は任意
- (3) 第 3 回：講演原稿の提出締切日と同日（ただし、延長は無し）
  - 静電気学会全国大会
- (4) 第 4 回：8 月 31 日
  - 対象国際会議は任意

## 5 応募方法

### 国際会議

下記のすべての項目を必ず1つにまとめた PDF 添付ファイルとして電子メール (iesj@iesj.org) にて本人自身で応募してください。なお、電子メールのサブジェクトを「2025 年度第 X 回静電気学会賞応募」、添付ファイル名を「氏名\_所属 X\_2025.pdf」(X は 4 に示す応募対象回の数字、たとえば、ファイル名は、“スペース無し”で「静電気太郎\_静電気大 1\_2025.pdf」)としてください。

- (1) 応募者氏名, 所属および発表のタイトル
- (2) 国際会議名, 開催期間および開催場所
- (3) 国際会議オーガナイザーからのアブストラクト受理の電子メールなど発表が確認できるもの
- (4) Abstract
- (5) Full manuscript (ない場合は相当する論文を提出すること)
- (6) 発表スライドまたはポスター
- (7) 日本語概要: 何が目的で, そのために用いた方法と得られた結果を含めて, この発表で一番にいいたいこと (800 字程度)
- (8) 応募理由 (400 字程度)
- (9) 本人の渡航費 (国内の場合は交通費), 宿泊費, 会議参加費 (バンケット等の費用は含まない) の予定額とその内訳と見積書。見積書は, 旅行パックなどを利用して, 安価な旅費と宿泊費となるように選定されたものとする。なお, オンラインでの参加の場合は旅費は補助しない。
- (10) 応募者本人が発表したもので国際会議発表状況
- (11) 応募者本人が発表したもので静電気学会 (学会誌・春期講演会・全国大会など) での発表実績
- (12) 正会員または賛助会員の推薦状 ただし, 学生の場合は指導教員 (正会員) の推薦状 スキャンしたものでよい
- (13) 推薦者の連絡先
- (14) 応募者の発表時の年齢
- (15) 過去に本賞を受賞しているかの有無

### 春期講演会および全国大会

下記のすべての項目を必ず1つにまとめた PDF 添付ファイルとして電子メール (iesj@iesj.org) にて本人自身で, 講演申込とは別に, 応募してください。なお, 電子メールのサブジェクトを「2025 年度第 X 回静電気学会賞応募」、添付ファイル名を「氏名\_所属 X\_2025.pdf」(X は 4 に示す応募対象回の数字、たとえば、スペース無しで「静電気太郎\_静電気大 1\_2025.pdf」)としてください。

- (1) 応募者氏名, 所属および発表のタイトル
- (2) 講演原稿
- (3) 概要: 何が目的で, そのために用いた方法と得られた結果を含めて, この発表で一番にいいたいこと (400 字程度)
- (4) 旅費 (交通費+宿泊費) の見積書。見積書は, 旅行パックなどを利用して, 安価な旅費と宿泊費となるように選定されたものとする。なお, オンラインでの参加の場合は旅費は補助しない。
- (5) 応募者本人が発表したもので静電気学会 (学会誌・春期講演会・全国大会など) での発表実績
- (6) 正会員または賛助会員の推薦状をスキャンしたファイル ただし, 学生の場合は指導教員 (正会員) の推薦状をスキャンしたファイル
- (7) 推薦者の連絡先
- (8) 応募者の発表時の年齢
- (9) 過去に本賞を受賞しているかの有無